

第1学年 志教育年間指導計画

各 科		道徳・特別活動		全学年共通の重点
国 語	算 数	道 徳	特別活動	
<p>「みんなにはなそう」 ○みんなの前で丁寧な言葉づかいで話すことに慣れる。 ◆話したいことを考えて、みんなの前で話したり、友達の話の聞いてたりすることを通して、相互のかかわりをはぐくむ。 【かかわる】</p>	<p>「なんばんめ」 ○数を用いてももの順序を正しく表すことができるようにする。 ◆学習したことを生かし、教室や家庭にあるものの中から「何番目」という言い方を用いて位置や順序数を表すことができるようにさせる。 【もとめる】</p>	<p>「がっこうたんけんで」 ○日頃お世話になっている人々に感謝する心情を育てる。 ◆いろいろな人に支えられて学校生活が成り立っていることに気付き、進んで挨拶をしたり、感謝の気持ちを言葉で伝えたりしようとする気持ちをはぐくむ。 【かかわる】</p>	<p>「進んで働こう」 ○掃除当番・係活動などの役割に気付かせる。 ◆自分の仕事に進んで取り組むことを通して、自分の役割を自覚させる。 【はたす】</p>	<p>「1年生を迎える会」 ○迎えてくれる上級生がいることを実感させるとともに、学校生活への安心感、期待感、所属感を高める。 ◆あたたかく迎えてくれる上級生への感謝の気持ちと、一小の一員としての自覚を育む。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p>
<p>「はっけんしたよ」 ○伝えたいことをはっきり話したり、聞いたことについて質問したりして対話をする。 ◆友達との対話を通して、自分の話に耳を傾けてもらえることの安心感や、相手の話を真剣に聞くことの重要性を感じさせ、よりよい人間関係を築くための基礎的な態度を身に付けさせる。 【もとめる】</p>	<p>「3つのかずのけいさん」 ○3つの数の加減計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それらを用いることができるようにする。 ◆学習したことを生かし、生活の中から3つの数の計算になるお話を進んで作る。 【もとめる】</p>	<p>「こぐまのらっぱ」 ○自分で行わなければならないことは、最後まで粘り強く行おうとする心情を育てる。 ◆目標をもって努力することの大切さに気付かせる。 【もとめる】</p>	<p>「学習発表会」 ○表現活動の場を通して、創造性と豊かな情操を培い、目標に向かって協力して取り組むことの喜びを味わう。 ◆自分の役割を果たす大切さに気付かせるとともに、学年で心をつなげて劇やはじめの言葉に取り組むことを通して、心をつなげて目標に向かって取り組む大切さに気付かせる。 【はたす】</p>	<p>「縦割り遊びまつり」 ○年齢が異なる児童同士のよりよい人間関係を気付き、本校児童の連帯意識を深める。 ◆各学年・学級の出店を異学年のお兄さんお姉さんとそり組むことを通して、心をつなげて目標に向かって取り組む大切さに気付かせる。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p>
<p>「一年かんをふりかえろう」 ○1年間を振り返り、心に残った出来事を、様子が分かるように文章に書く。 ◆書いた文章を友達と交換して読み合い、よいところを伝え合うことを通して、互いのよさに気付き認め合う気持ちをはぐくむ。 【かかわる】</p>	<p>「たしざんとひきざん」 ○順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求小の場面についても加減計算が適用出来ることを理解し、それを用いることができるようにする。 ◆図に表して考えるよさに気付き、これからの学習や生活に生かしていこうとする意欲をもたせる。 【もとめる】</p>	<p>「ボールけりゲーム」 ○ボールを蹴っての的に当たるゲームをして楽しむ。 ◆友達とのボールのやり取りや、上手な蹴り方やボールのコントロールの仕方について話し合いを通して、友達とのかかわりをもたせる。 【かかわる】</p>	<p>「6年生を送る会」 ○全校児童で仲良く、協力してお世話になった6年生への感謝と中学校生活を応援する気持ちを育てる。 ◆お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えようとする気持ちをはぐくむ。 【かかわる】</p>	<p>「6年生を送る会」 ○全校児童が協力し、6年生への感謝と中学校生活を応援する気持ちを育む。 ◆お世話になった6年生のために、学年のそして自分の役割をたし、6年生への感謝の気持ちを伝える大切さと素晴らしさを理解する。 【はたす】</p>
<p>「うたっておどってなかよくなるう」 ○友達と一緒に歌ったり身体表現をしたりする楽しさを感じ取りながら、音楽に対する興味・関心を育てるようになる。 ◆一緒に歌ったり身体表現をしたりすることで友達とのかかわりをもつ。 【かかわる】</p>	<p>「がっくきとなかよくなるう」 ○いろいろな音に興味をもち、いろいろな楽器の鳴らし方を工夫しながら、様子に合う音を探して演奏することができる。 ◆友達の演奏の仕方を目を向けたり、工夫した鳴らし方を参考にしたりすることで、友達とのかかわりをもつ。 【かかわる】</p>	<p>「はってかさねて…」 ○「いろいろなかさねかたをためしたり、おもしろいかたちをみつけたりする」ことを通して、試したり、見つけたり、考えたりして、思いつく力を培う。 ◆いろいろな重ね方を試しながら、色を工夫したり、貼り方などの配置・構成などを工夫したりして表す。 【もとめる】</p>	<p>「運動会の練習」 ○リズムを楽しみながら友達と一緒に踊ったりする。 ◆みんなで一緒にリズムに合わせて踊る一体感を感じ、集団と自分のかかわりに気付かせる。 【かかわる】</p>	<p>「できたらいいなこんなこと」 ○「できたらいいな」ということを通して、心を開き、楽しく活動し、友達と関わり合う力を培う。 ◆自分たちの夢を膨らませて、交流して鑑賞しながら互いのよさを感じ取る。 【かかわる】</p>

第2学年 志教育年間指導計画

各 科					道徳・特別活動		全学年共通の重点	
国語	算数	生活	音楽	図工	体育	道徳		
<p>「こんなことをしているよ」 ○経験した出来事を伝えることに興味を持ち、進んで書こうとする。</p> <p>◆出来事の様子やそのときの気持ちを文章に書き、また友達や家族に読んでもらうことで、より自信をもって生活していこうとする気持ちをもたせる。 【もとめる】</p> <p>「『ありがとう』をつたえよう」 ○伝えたいことを簡単な手紙に書く。 ◆「ありがとう」の気持ちを伝える手紙の形式や言葉の使い方を知る学習を通して、感謝の気持ちをもって人とのかかわり合うよさに気付かせる。 【かかわる】</p> <p>「『ことばのアルバム』を作ろう」 ○これまでに書いた文章や詩を読み返し、1年間の思い出を文章や詩に書く。 ◆友達と「思い出ブック」を読み合い、思い出を共有したり、書き方のよいところを見つけたりして、互いの良さに気付かせる。 【かかわる】</p>	<p>「たし算のしかたを考えよう」 ○2位数の加法の筆算の仕方について理解し確実にできるようにするとともにそれを用いる能力を伸ばし加法についての理解を深める。 ◆筆算の仕方を学び、友達の前で、手順を説明し合う学習活動を通して、自分に自信をもったり、友達の考えを認めたりとかかわり合うよさを知る。 【かかわる】</p> <p>「新しい計算を考えよう」 ○乗法の意味について理解し、それを用いることができるようになる。 ◆乗法を用いた解き方を友達と説明し合ったり、友達と九九の暗記をして聞き合ったりする活動を通して、友達とかかわり合うよさを知る。 【かかわる】</p> <p>「図をつかって考えよう」 ○加法と減法の相互関係について理解して、場面を式に表したり式を読み取ったりし、問題を解決する能力を伸ばす。 ◆自分の考えをテープ図で表し、その考えを友達に説明し合う学習活動を通して、自分の考えに自信をもったり、友達の考えを知ったりと、かかわり合うよさを知る。 【かかわる】</p>	<p>「どきどきわくわくまちたんけん」 ○身近な地域に出かけ、地域の人々とかかわりをもち、様々な場所やものを調べたり、利用したりして、それらが自分たちの生活を支えていることを知る。 ◆町探検に出かけ、地域の人と話をしたり、地域のことを学んだりして、自分たちの住んでいる地域のよさを知る。 【はたす】</p> <p>「うごくうごくわたしのおもちゃ」 ○身近にあるものを使って工夫して動くおもちゃを作り、友達と遊び方を考えて楽しむ。 ◆工夫して作ったおもちゃで、友達と一緒に遊び方を考えて楽しむことを通して、友達の工夫のよさに気付くとともに、友達とかかわり合う楽しさを知る。 【かかわる】</p> <p>「あしたへジャンプ」 ○自分のこれまでの成長を振り返り、そこには多くの人々の支えがあったことに気付くとともに、感謝の気持ちをもつ。 ◆自分の成長には、多くの人の支えがあったことに気づき、感謝の気持ちをもつとともに、自分も周りの人のためにできることをはたそうとする気持ちを育む。 【はたす】</p>	<p>「音楽でみんなとつながろう」 ○友達と一緒に歌ったり身体表現をしたりする楽しさを感じ取りながら、音楽に対する興味・関心を育てるようにする。 ◆友達と一緒に楽しく歌ったり身体表現したりすることを通して、友達とかかわり合うよさを知る。 【かかわる】</p> <p>「いろいろながっきの音をさがそう」 ○いろいろな音や音色の違いを感じ取ったり、好きな音を探したりして、音に対する興味・関心を育てるようになる。 ◆いろいろな音や音色を楽しんだり、好きな音を探したりすることを通して、音に対する興味・関心をもち伸び伸びと活動する。 【もとめる】</p> <p>「みんなであわせて楽しもう」 ○互いの歌声や楽器の音を聞き合いながら、気持ちを合わせて演奏することができるようにする。 ◆友達と互いの歌声や楽器の音を聞き合いながら、気持ちを合わせて演奏することを通して、友達とかかわり合うよさを知る。 【かかわる】</p>	<p>「えのぐじま」 ○「ふでで 絵のぐをぬることを たのしむ」ことを通して、心を開き、楽しく活動する力を培う。 ◆形や色、筆触の違いを生かし、様々な「えのぐじま」の表情を工夫する。 【もとめる】</p> <p>「ひみつのグアナコ」 ○「ねん土で つくり方を ためしたり、見つけたりして、ことばから そうぞうした生きものを 思いつく」ことを通して、試したり、見つけたり、考えたりして、思いつく力を培う。 ◆粘土を操作しながら自分の表す形を追求し、自分のイメージに合う表現を工夫する。 【もとめる】</p> <p>「ピコリン星のゆめのステージ」 ○作ったものをみんなで力を合わせて展示し楽しむ。 ◆作ったものをみんなで展示する活動を通して、友達の作品のよさを見つけたり、友達とかかわり合う楽しさを味わったりする。 【かかわる】</p>	<p>「かけっこ リレー」 ○きまりを決めているいろいろなチームとリレーをする。 ◆リレーのルールを話し合っで決め、チームの勝利のために最後まで諦めずに走り、役割を果たす大切さに気付かせる。 【かかわる】</p> <p>「持久走」 ○持久走記録会を目指して、練習に取り組む。最後まで諦めずに自己記録の更新を目指して走ることが出来る。(2年生は750メートル) ◆自分の体力を認識するとともに、新しい記録を目指して、授業と業間マラソンを通して努力することの意義に気付かせる。 【もとめる】</p> <p>「縄跳び」 ○個人技、集団長縄での記録の更新を目指して、練習し、技術を高める。 ◆自分の技術を認識するとともに、新記録を目指して、授業と休み時間の練習を通して努力することの意義に気付かせる。 【もとめる】</p>	<p>「じぶんでオッケー」 ○自分でできることは自分でやり、希望をもって生活しようとする態度を養う。 ◆学校の準備、確認を自分でする大切さを話し合わせ、自分のことは自分でやるという意識を育む。 【はたす】</p> <p>「かっぱわくわく」 ○困っている相手に、進んで優しく親切にしようとする心情と態度を育てる。 ◆みんなのために自分でもできることを考えさせ、困っている相手に親切にしようとする気持ちを育む。 【はたす】</p> <p>「ぼくはのび太でした」 ○何事にも粘り強く努力をして、一生懸命にやり抜こうとする実践意欲を高める。 ◆自分にどんな夢や目標があるか、話し合っでみるとともに、夢や目標に向かって、粘り強く頑張ろうとする気持ちを育む。 【はたす】</p>	<p>「2年生になって」 ○2年生の学年目標や、学級目標を指導するとともに、自分の目標を考えさせ、頑張ろうとする意欲を育む。 ◆進級し、張り切っている気持ちをみんなで見せ、全員でよいクラスを作ろうとする意識と自分の目標を頑張ろうとする意識を喚起する。 【はたす】</p> <p>「お楽しみ会をしよう」 ○自分たちで計画に従って、役割を分担し、創意工夫を生かして楽しい集会活動をする。 ◆楽しい集会にするために、それぞれが役割をもち、創意工夫しながら積極的に取り組む。 【かかわる】</p> <p>「もうすぐ3年生」 ○一年間の生活を振り返るとともに、卒業していく6年生やお世話になった方々への感謝の気持ちを持たせる。さらには、新学年に取り組むたいことを話し合う。 ◆みんなの頑張りを称え合うとともに新学年への希望を育む。 【かかわる】</p>	<p>「1年生を迎える会」 ○迎えてくれる上級生がいることを実感させるとともに、学校生活への安心感、期待感、所属感を高める。 ◆あたたかく迎えてくれる上級生への感謝の気持ちと、一小の一員としての自覚を育む。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p> <p>「縦割り遊びまつり」 ○年齢が異なる児童同士のよりよい人間関係を気づき、本校児童の連帯意識を深める。 ◆各学年・学級の出店を異学年のお兄さんお姉さんとそして友達と一緒に楽しみ、一小への愛着を高める。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p> <p>「6年生を送る会」 ○全校児童が協力し、6年生への感謝と中学校生活を応援する気持ちを育む。 ◆お世話になった6年生のために、学年のそして自分の役割をたし、6年生への感謝の気持ちを伝える大切さと素晴らしさを理解する。 【はたす】</p>

第3学年 志教育年間指導計画

各 教 科					道徳・総合的な学習の時間・特別活動				全学年共通の重点	
国 語	社 会	算 数	理 科	音 楽	図 工	体 育	道 徳	総合的な学習の時間		特別活動
<p>「調べて書こう、私のレポート」 ○自分が関心を持って調べたことを友達に伝えるために、レポートを書こうとする。 ◆友達とレポートを読み合い、質問したり感想を伝えたりすることで友達への関心を持つ。 【かかわる】</p> <p>「グループの合言葉を決めよう」 ○司会の進行を意識しながら、進んで自分の意見を出して話し合う。 ◆ほかの人の意見をよく聞き、互いの意見の共通点や相違点を考えながら、司会の進行に沿って話し合う。 【かかわる】</p> <p>「わたしのベストブック」を作ろう ○自分や友達が書いた文章を読み、感想を文章に書こうとする。 ◆お互いの文章を読み合い、おもしろかったところや書き方のよいところを見つけさせ、互いの良さに気付かせる。 【かかわる】</p>	<p>「学校のまわり」 「市の様子」 ○自分たちの住んでいる身近な地域や市の様子について、特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所や働き、交通の様子古くからのこの建造物などが分かり、場所による地域の様子の違いを理解する。 ◆地域の様子は場所によって違いがあることや、自分たちの住んでいる地域の特色、よさに気付く。 【はたす】</p> <p>「店ではたらく人」 「農家の仕事」 ○地域には生産や販売に関する仕事があり、自分たちの生活を支えていることや、それらの仕事に見られる特色、他地域とのかわりを理解する。 ◆地域の生産、販売や農家の仕事と自分たちの生活とのかわりに気付かせ、毎日の便利な生活への感謝の気持ちを持つ。 【かかわる】</p> <p>「市の様子」と人々のくらしのつながり ○昔からのくらしにかかわる道具やそれらを使っていた頃のくらしの様子、文化財などから、地域の人々の生活の移り変わりや人々の願いを理解する。地域社会に対する誇りと愛情を持つ。 ◆地域社会の発展に尽くした人々の努力や人々の暮らしの知恵を知り、よりよく生きようとする意欲を高める。 【はたす】</p>	<p>「同じ数ずつ分けるときの計算を考えよう」 ○除法の意味について理解し、それを活用することができるようにする。 ◆自分の考えを式や図、言葉などに表し、その考えを友達と説明し合う学習活動を通して、自分の考えに自信をもったり、新しい考えを知ったりとかかわり合うよさを知る。 【かかわる】</p> <p>「大きい数のかけ算の仕方を考えよう」 ○筆算形式による2、3位数×1位数の計算のしかたを、数の構成や十進位取り記数法をもとに考えることができる。 ◆既習の九九を用いれば計算できることや筆算の仕方を友達と考えを説明し合う学習活動を通して、かかわり合うよさを知る。 【かかわる】</p> <p>「かけ算の筆算を考えよう」 ○2、3位数×2位数の計算のしかたや筆算のしかたを、数の構成や十進位取り記数法をもとに九九に帰着して考えることができる。 ◆既習の九九を用いれば計算できることや筆算の仕方を友達と考えを説明し合う学習活動を通して、かかわり合うよさを知る。 【かかわる】</p>	<p>「チョウを育てよう」 ○モンシロチョウの卵を育て、卵→幼虫→蛹→成虫への成長の変化をとらえることができる。 ◆友達と助け合って小さな生命を大切に育み、最後までお世話する大切さと素晴らしさを知る。 【かかわる】</p> <p>「太陽とかげを調べよう」 ○太陽の向きとかげの向きを時刻を変えて比較して調べ、太陽とかげとの関係について考えをもつことができる。 ◆友達と協力して時刻によるかげの向きが変わる理由を話し合うことにより、学び合うことによって結果を考察するよさを味わう。 【かかわる】</p> <p>「つくってあそぼう」 ○風やゴム、電気、磁石などの性質を利用したものづくりをすることができる。 ◆作った作品を持ち寄り、友達と協力して学級やグループ全体で大きな作品を創り上げさせ、互いの良さを認め合うことができる。 【かかわる】</p>	<p>「歌って音の高さを感じ取ろう」 ○ハ長調の楽譜に親しみ、音程に気を付けて階名で視唱したり、視奏したりして読譜に慣れる。 ◆自然で無理のない歌い方に親しみ、友達と一緒に歌う楽しさを味わう。 【かかわる】</p> <p>「いろいろな音のひびきを感じとろう」 ○いろいろな音の特徴や音色の違いを感じ取りながら、想像豊かに聴いたり思いや意図を持って表現したりすることができる。 ◆友達と協力して、響きの長さや音色を考えながら、音の組み合わせを考えて自分たちの「まほうをかける音」を作る楽しさやよさを知る。 【かかわる】</p> <p>「音の重なりを感じて合わせよう」 ○学習してきたことを生かして、音楽を表現する楽しさや聴く喜びを味わうことができる。 ◆友達と話し合って演奏の仕方を工夫することで話し合っによりより表現を求めよさを知る。 【もとめる】</p>	<p>「ねん土ランドへようこそ」 ○粘土でできることを生かして、友達と協力して想像した世界を表すことができる。 ◆グループで協力し、想像した世界を共有しながら粘土で表現する活動を通して、自分や友達の活動の良さやおもしろさに気付く。 【かかわる】</p> <p>「いつもの場所で」 ○「身近な場所で、友だちと力を合わせて活動することをたのしむ」ことを通して、心を開き、楽しく活動し、友達と関わり合う力を培う。 ◆自然材料や場所を生かした活動のよさや、自他の考えのおもしろさを味わい、友達との感覚の良さに気付く。 【かかわる】</p> <p>「みんなでオン・ステージ」 ○「身近なざいりょうで、げんがつきをつくり、みんなでえんそうしてたのしむ」ことを通して、心を開き、楽しく活動し、友達と関わり合う力を培う。 ◆友達と演奏しながら、自他の工夫のおもしろさや楽しさを味わい、互いの良さを認め合う。 【かかわる】</p>	<p>「かけっこ・リレー」 ○きまりを決めているいろいろなチームとリレーをする。 ◆リレーのルールを話し合っ決めて、チームの勝利のために最後まで諦めずに走り、役割を果たす大切さに気付かせる。 【かかわる】</p> <p>「持久走」 ○マラソンカードや3分間走を目標にして練習に取り組み、最後まで諦めずに自己記録の更新を目指して走ることができる。 ◆【もとめる】自分の体力を認識するとともに、新しい記録を目指して努力することの意義に気付かせる。 【もとめる】</p> <p>「縄跳び」 ○個人技、集団長縄での記録の更新を目指して、練習し、技術を高める。 ◆自分の技術を認識するとともに、新記録を目指して、授業と休み時間の練習を通して努力することの意義に気付かせる。 【もとめる】</p>	<p>「ゆうすけの朝」 ○時間を大切に、計画的に過ごすことによって、節度ある生活をしようとする態度を養う。 ◆一日の計画表を作成させ、目標をもって努力して生活しようとする意識を育む。 【もとめる】</p> <p>「教えて！なんでもそうだん室」 ○働くことの大切さに気づき、力を合わせ進んで人のために尽くす態度を養う。 ◆自分が生活する地域社会の中で、人のために自分ができることがあることに気付かせ、実践しようとする意識を育む。 【はたす】</p> <p>「たまちゃん、大すき」 ○友達どうし互いに理解し、信頼し助け合おうとする態度を養う。 ◆友達との約束を守ることの大切さを認識するとともに、約束を果たせないときに許し合う心情を育む。 【かかわる】</p>	<p>「わくわく塩竈探検隊」 ○塩竈神社と御釜神社、塩竈神社博物館を見学して、神社の職員に塩竈の歴史や文化を学ぶことを通して、地域への理解と愛着を育む。 ◆地域社会の歴史や文化を知り、地域を発展させてきた人々の努力や願いを考えることを通して、地域社会の発展にかかわろうとする意識を育む。 【かかわる】</p> <p>「わくわく塩竈探検隊」 ○塩竈の塩作りの歴史を復活させた「顔晴れ塩竈」の取り組みと、復活させた人々の思いを考える。 ◆塩竈の歴史の原点を大切に、手塩に掛けて藻塩を作り、震災の復興の先導をしようとする努力をする生き方を知り、自ら地域社会のために行動使用とする志を育む。 【もとめる】</p> <p>「わくわく塩竈探検隊」 ○かもめフェスティバルを行い、学習の成果を2年生に伝える。 ◆学習して分かった地域社会の素晴らしさを2年生に正しく伝えることができる。 【はたす】</p>	<p>「3年生になって」 ○3年生の学年目標、学級目標を指導するとともに、個人の目標（学習・生活）を具体的に考えさせて設定し、達成しようとする意欲を育む。 ◆進級した清々しい気持ちをクラスで共有し、全員でよいクラスを作ろうとする意識と自分の目標を明確にして達成しようとする意欲を喚起する。 【はたす】</p> <p>「一まつりについて話し合おう」 ○一まつりの意義を理解させ、初めて出店を出す3年生として、全校のために自分たちにできることを話し合う。 ◆一小の一員としての自覚を高め、めあての達成に向けてできることを積極的に話し合い、出店を運営しようとする意欲を育む。 【かかわる】</p> <p>「もうすぐ4年生」 ○一年間の生活を振り返るとともに、卒業していく6年生やお世話になった方々への感謝の気持ちを持たせる。さらには、新学年に取り組みたいことを話し合う。 ◆みんなのかんばりを称え合うとともに新学年への希望を育む。 【かかわる】</p>	<p>「1年生を迎える会」 ○迎えてくれる上級生がいることを実感させるとともに、学校生活への安心感、期待感、所属感を高める。 ◆あたたかく迎えてくれる上級生への感謝の気持ちと、一小の一員としての自覚を育む。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p> <p>「縦割り遊びまつり」 ○年齢が異なる児童同士のよりよい人間関係を気づき、本校児童の連帯意識を深める。 ◆各学年・学級の出店を異学年のお兄さんお姉さんとそして友達と一緒に楽しみ、一小への愛着を高める。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p> <p>「6年生を送る会」 ○全校児童が協力し、6年生への感謝と中学校生活を応援する気持ちを育む。 ◆お世話になった6年生のために、学年のそして自分の役割をたし、6年生への感謝の気持ちを伝える大切さと素晴らしさを理解する。 【はたす】</p>

第4学年 志教育年間指導計画

各 科							道徳・総合的な学習の時間・特別活動			全学年共通の重点
国語	社会	算数	理科	音楽	図工	体育	道徳	総合的な学習の時間	特別活動	
<p>「もしも、どうしたい」 ○話題を選び、想像したこと、共通点や相違点を見つけながら対話をする。 ◆互いの考えに関心を持ち、共通点や相違点に着目しながらやりとりする。 【かかわる】</p>	<p>「水はどこから」 ○飲料水の確保と自分たちの生活や産業とのかかわりや、飲料水を確保する対策や事業が計画的、協力的に進められていることを知る。 ◆学習したことを節水など水資源を守るための自分たちの取り組みに生かそうとする。 【もとめる】</p>	<p>「わり算のしかたを考えよう」 ○除法計算について理解し、その計算が確実にできるようにするとともに、それを適切に用いる能力を伸ばす。 ◆筆算の仕方について、数の構成や既習の除法計算を基に考え、表現させることで認め合う気持ちを育む。 【かかわる】</p>	<p>「電気のはたらき」 ○「自動車を速く走らせるにはどのようにすればよいか」を実験を通して考える。 ◆課題解決のための考え方を求めて、主体的に取り組もうとする気持ちを育む。 【もとめる】</p>	<p>「歌声のひびきを感じ取ろう」 ○ハ長調の音符に親しみ、音程やリズムに気を付けながら、読譜になれるようにする。 ◆読譜に粘り強く取り組み、音楽の基礎をきちんと身に付ける。 【はたす】</p>	<p>「絵の具のぼうけん、たのしさ発見！」 ○「絵の具や用具の使い方などを試したり、見つけたりして、表したいことを思い強く」ことを通して、試したり、見つけたり、考えたりすることで、思いつく力を培う。 ◆互いの表し方の良さやおもしろさに気付き認め合う。 【もとめる】</p>	<p>「小型ハードル走」 ○いろいろなコースで、リズムを感じながら走り越したり、自分にあつたリズムで競走したりする。 ◆体型や運動能力にあつたコースで練習することで、互いの個性を認め、励まし合いながら練習に取り組む。 【もとめる】</p>	<p>「いっしょになって、わらっちゃだめだ」 ○よく考えて、自分にできることをしようとする態度を養う。 ◆周りの考えに流されてしまった物語を読み、日々の生活の中でどうしたらよいかを考える。 【もとめる】</p>	<p>「塩竈環境探検隊」 ○塩竈の環境について、自分なりに調べたいことを考え、まとめる活動を通して塩竈の環境を大切にすることを育てる。 ◆塩竈の環境を中心に据えたウェブマップを個人で作成する。その後、全体発表を行い、共有化を図り、ウェブを手掛かりに自分なりの課題を設定する。 【もとめる】</p>	<p>「係を決めよう」 ○楽しく充実した学校生活を送るために必要な係を考え、所属を決める。 ◆進んで学級の係について考え、自分の係の仕事に責任を持って取り組もうとする。 【はたす】</p>	<p>「1年生を迎える会」 ○迎えてくれる上級生がいることを実感させるとともに、学校生活への安心感、期待感、所属感を高める。 ◆あたたかく迎えてくれる上級生への感謝の気持ちと、一小の一員としての自覚を育む。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p> <p>「縦割り遊びまつり」 ○年齢が異なる児童同士のよりよい人間関係を気づき、本校児童の連帯意識を深める。 ◆各学年・学級の出店を異学年のお兄さんお姉さんとそして友達と一緒に楽しみ、一小への愛着を高める。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p> <p>「6年生を送る会」 ○全校児童が協力し、6年生への感謝と中学校生活を応援する気持ちを育む。 ◆お世話になった6年生のために、学年のそして自分の役割をたし、6年生への感謝の気持ちを伝える大切さと素晴らしさを理解する。 【はたす】</p>
<p>「学校についてしようかいいことを考えよう」 ○話し合いの目的を理解して、司会者・提案者・参加者などの役割を果たしながら話し合い、結論をまとめる。 ◆それぞれの役割を意識しながら、クラスで協力して議題に沿って話し合いをする。 【かかわる】</p>	<p>「品井沼を拓く」 ○品井沼干拓にかかわる排水路や河川改修が果たしている役割を理解するとともに、それをつくらせた人々の苦労や願いを理解する。 ◆人のために役立つ生き方をした先人から自分の生き方を考えさせる。 【はたす】</p>	<p>「小数のしくみを調べよう」 ○小数についての理解を深めるとともに、意味や計算の仕方を理解し、それを用いることができる。 ◆小数の性質を調べる際に、互いの考えのよさに気付かせ、認め合う気持ちを育む。 【かかわる】</p>	<p>「物の体積と温度」 ○物質の温度による体積変化に興味を持ち、実験を通して比較する。 ◆検証のための実験をグループごとに考え、安全に体積変化を調べる。 【もとめる】</p>	<p>「いろいろな音のひびきを感じ取ろう」 ○音色のちがいを生かし、おもしろい音の組み合わせをつくる。 ◆よりよいものをつくるために、友達とかかわることの大切さに気付かせ、最後まで取り組もうとする気持ちを育む。 【かかわる】</p>	<p>「わくわくネイチャーランド」 ○材料や場所の特徴から思いつき、工夫して活動をする。 ◆校庭の木立や斜面、遊具など気に入った場所を面で囲い、想像を広げて思いついた活動を展開し、自分や友達のよさを感じ取る。 【もとめる】</p>	<p>「育ちゆく体とわたし」 ○伸長や体重が年齢に伴って変化することや、発達の仕方には個人差があることを理解する。 ◆お互いのちがいやよさを認め合う気持ちを育むと共に、自分の成長には多くの人がかかわっていることに気付く。 【もとめる】</p>	<p>「うめのき村の四人兄弟」 ○自分の特徴に気付き、よさを伸ばそうとする心情を育てる。 ◆4人の兄弟が個性を生かして、困難を乗り越える物語を読み、自分の長所を見つけ、互いの個性を尊重する気持ちを育てる。 【もとめる】</p>	<p>「異学年交流活動 一小まつり」 ○出店の内容を企画したり、準備したりする活動を通して、問題解決能力を育てると共に、異学年交流の楽しさを味わう。 ◆下級生や地域の人を楽しませるために出店の内容を考える。係ごとに準備することを検討し、ルールなどを考える。 【かかわる】</p>	<p>「わたしたちの心」 ○思春期には、心も変化が起ころし始めることを理解し、男女は互いに協力することが大事であることについて考える。 ◆男女が互いを理解し合い、協力して活動しようとする気持ちを持つ。 【かかわる】</p>	<p>「生活リズムを見直そう」 ○自分の生活をふり返り、規則正しい生活の大切さを知る。 ◆自分の生活をふり返り、規則正しい生活について考え、実行の計画を立てる。 【もとめる】</p>
<p>「調べたことをぼうくしよう」 ○調べたことを整理して、ポスター等を使いながら順序よく報告する。 ◆友達の意見を尊重しながら、グループ内の自分の仕事をきちんと最後までやり遂げる。 【はたす】</p>	<p>「特色ある地いきと人々の暮らし」 ○人々が自然環境、伝統や文化などの地域の資源を保護・活用して特色あるまちづくりをしていることを理解する。 ◆各地の伝統や文化の特色を理解し、それぞれのよさを認める。 【もとめる】</p>	<p>「箱の形を調べよう」 ○直方体や立方体、平面上や空間のものの位置の表し方について理解し、図形について見方や感覚を豊かにする。 ◆展開図は一通りでないことに気付かせ、友達の考えた展開図のよさに気付かせ、認め合う。 【かかわる】</p>	<p>「生き物の1年をふり返って」 ○1年間の「生き物」の学習をまとめて、生き物の様子や気温を関係づけて考える。 ◆それぞれの生き物の1年の様子をふり返り、自然の中で力強く生き、子孫を残していくことに気付く。 【もとめる】</p>	<p>「日本の音楽でつながろう」 ○日本の音楽の雰囲気や特徴を感じ取りながら、我が国や郷土の伝統音楽に親しむようにする。 ◆日本語の響きや旋律の美しさを感じ取り、自分なりの表現をしようとする。 【もとめる】</p>	<p>「ゆめいろらんど」 ○作ったランプの美しさを味わったり、力を合わせて展示したりする。 ◆ランプを作ったことを通して、光を通す形や色の組み合わせなどをとらえ、自分なりのイメージを持つ。 【かかわる】</p>	<p>「ゴール型ゲーム」(サッカー) ○攻め方、守り方を工夫して、グッドサッカーやスモールサッカーをする。 ◆チームのために自分の役割や責任を果たそうとする意欲を高める。 【はたす】</p>	<p>「花丸手帳～水泳・池江璃花子選手」 ○自分で立てた目標に向かって、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。 ◆池江璃花子選手のエピソードを読み、目標に向かって努力することの大切さに気付く。 【もとめる】</p>	<p>「1/2成人式をしよう」 ○式へ向けての自分史作りを通して、将来への夢や希望を抱くことができる。 ◆「1/2成人式」を通して、自らの生活をふり返り、将来への夢や希望を膨らませる。 【もとめる】</p>		



第5学年 志教育年間指導計画

各 科									道徳・総合的な学習の時間・特別活動			
国 語	社 会	算 数	理 科	音 楽	図 工	体 育	家 庭	外国語	道 徳	総合的な学習の時間	特別活動	全学年共通の重点
<p>「反対の立場を考えて意見を書こう」 ○自分の意見が分かりやすく伝わるように、立場を明確にし、構成を考えて書く。 ◆意見文の交流を通して、互いへの気付き、気持ちを高めよう。 【かかわる】</p>	<p>「米作りのさかんな地域」 ○我が国の米の生産が国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解する。 ◆米作りに携わる人々の思いや願いを知り、職業に対する意欲を高める。 【もとめる】</p>	<p>「整数と小数のしくみをまよめよう」 ○整数及び小数について、十進法による記数法に着目し、有効に用いる。 ◆十進法による記数法を気付き、認め合う。 【かかわる】</p>	<p>「植物の発芽と成長」 ○種子の発芽に必要な条件について考え、発芽には温度、水、空気が必要であることを理解する。 ◆植物を育てる活動を通して、自分の役割を自覚させる。 【はたす】</p>	<p>「音の重なりを感じ取ろう」 ○歌声や楽器が重なり合う響きの特徴や違いを感じ取る。 ◆合唱の際に、自分のパートを最後まで取り組ませ、責任を自覚させる。 【はたす】</p>	<p>「糸のこ寄り道散歩」 ○曲線切りした板を組み合わせながら、工夫して思いついたものをつくる。 ◆パズルを製作し、互いに遊び合ったり、工夫した点を話し合ったりして、作品のよさに触れさせる。 【かかわる】</p>	<p>「運動会の練習」 ○作戦を工夫してチーム対抗の競走を行う。 ◆作戦を決める活動を通して、クラスの一員として協力する大切さに気付かせる。 【かかわる】</p>	<p>「私の生活大発見」 ○家庭生活を見つめて、家族の一員として自分の役割を自覚し、行動できるようにする。 【はたす】</p>	<p>「Hello, friends」 ○様々な感情を表す語やそのジェスチャーについて知り、進んで表現する。 ◆感情や様子を表すジェスチャーを伝え、互いの表現のよさや楽しさに気付かせる。 【かかわる】</p>	<p>「いつも全力で」 ○自分ができるところを最後まで全力を尽くしてやり抜こうとする心身を育てる。 ◆イチローの生き方に触れることで、夢に向かって全力で努力する大切さに気付く。 【もとめる】</p>	<p>「感動！自然探検隊」 ○花山自然教室を体験することで自然のすばらしさに触れ、追求可能な課題を見つけ出そうとする。 ◆合宿活動に取り組む中で、集団の中でかかわりながら、互いのよさに気付くと共に、自分の役割をこなし、責任を果たす大切さに気付かせる。 【かかわる】 【はたす】</p>	<p>「5年生になって」 ○上級生としての自覚をもたせ、1年間のめあてを考えさせる。 ◆上級生として自覚ある行動をうながし、自らのめあてを立て、めあてに向かって努力する態度をはぐくませる。 【もとめる】</p>	<p>「1年生を迎える会」 ○迎えてくれる上級生がいることを実感させるとともに、学校生活への安心感、期待感、所属感を高める。 ◆あたたかく迎えてくれる上級生への感謝の気持ちと、一員の自覚を育む。 【かかわる】 ↓↓↓↓↓↓↓↓ 「縦割り遊びまつり」 ○年齢が異なる児童同士のよりよい人間関係を気づき、本校児童の連帯意識を深める。 ◆各学年・学級の出店を異学年のお兄さんお姉さんとそして友達と一緒に楽しみ、一歩への愛着を高める。 【かかわる】 ↓↓↓↓↓↓↓↓ 「6年生を送る会」 ○全校児童が協力し、6年生への感謝と中学校生活を応援する気持ちを育む。 ◆お世話になった6年生のために、学年のそして自分の役割をたし、6年生への感謝の気持ちを伝える大切さと素晴らしさを理解する。 【はたす】</p>
<p>「伝記を読んで感想文を書こう」 ○伝記を読み、人物の考えや生き方について考える。 ◆手塚治虫の生き方から、将来の生活や仕事に夢や目標をもつことの大切さに気付かせる。 【もとめる】</p>	<p>「水産業のさかんな地域」 ○我が国の水産業が自然環境を生かして営まれ、食生活を支えていることを理解する。 ◆水産業に携わる人々の思いや願いを知ると共に、塩竈も水産業と共に発展してきたことを理解する。 【もとめる】</p>	<p>「図形の角を調べよう」 ○三角形や四角形の内角の和について、図形の性質として、見出し、それを図形を調べたり構成したりすることができるようにする。 ◆図形の性質を調べる際に、互いの考えのよさに気付かせ、認め合う気持ちを高めよう。 【かかわる】</p>	<p>「流れる水のはたらき」 ○流れる水は土地の様子を変えることや上流と下流では石の大きさなどが違うことなどを理解する。 ◆流れる水のはたらきを話し合い、結果を予想する活動を通して、互いにかかわるよさを味わい、認め合う気持ちを高めよう。 【かかわる】</p>	<p>「和音の移り変わりを感じ取ろう」 ○和音の響きの変化を感じ取り、思いや意図をもって表現したり、豊かに聞いたりする。 ◆合唱、合奏の活動を通して、気持ちや活動を通して、互いにかかわるよさに気付かせる。 【かかわる】</p>	<p>「ころがる君の旅」 ○身の回りの材料でビー玉が楽しく転がるおもちゃを作る。 ◆友達作品を鑑賞するなどして、発想を広げ、動きと材料を効果的に組み合わせながら、より造形的な見方を高める。 【もとめる】</p>	<p>「体力を高める運動」 ○自分の体力を高め、最後まであきらめずに運動を続けようとする。 ◆自分の目標に向かい、最後まであきらめずに走り抜く。 【はたす】</p>	<p>「持続可能な暮らしへ」 ○物やお金の使い方 ○物やお金を大切にしたり、計画的に買い物をしようとする。 ◆学習したことを生かして、家族と話し合い、適切な買い物のしかたをしている。 【かかわる】</p>	<p>「When is your birthday?」 ○友達と互いに訪ねたり答えたりしてクイズ大会を楽しむ。 ◆クイズ大会を通して、自分や友達の表現のよさに気付かせる。 【かかわる】</p>	<p>「ありがとう上手に」 ○社会に奉仕することの大切さを知り、公共のために役立つことをする心身を育てる。 ◆社会において果たすべき役割を知り、奉仕する意義を理解させる。 【もとめる】</p>	<p>「異学年交流 一まつり」 ○進んで話し合い、協力して実現しようとする自主的・実践的な態度を育てる。 ◆下級生や保護者が楽しめる出店を考え、たくさんの人とかかわる楽しさを味わうと共に、自分の役割を果たし、協力して仕事に取り組む。 【かかわる】 【はたす】</p>	<p>「学習発表会」 ○表現活動の場を通して、創造性と豊かな上層を培い、目標に向かって協力して取り組むことの喜びを味わわせる。 ◆自分の役割を認識し、最後まであきらめずに努力する大切さに気付かせる。 【はたす】</p>	
<p>「環境問題について報告しよう」 ○経験を振り返り、必要な情報を整理して、活動報告を書くことができる。 ◆リーフレットを作る際に、グループの中で果たすべき役割を果たし、自己有用感を高める。 【はたす】</p>	<p>「情報産業とわたしたちの暮らし」 ○放送、新聞などの情報産業の活用が大切であることを理解する。 ◆校外学習を通して、情報産業にかかわる人々とのかかわりを通して、職業に対する意欲を高める。 【もとめる】</p>	<p>「比べ方を考えよう(2)」 ○数量の比較や全体の部分の関係の考察などで割合の百分率について理解する。 ◆友達の発表を聞くことで、割合の考えを深め、共に学ぶ喜びを感じさせる。 【かかわる】</p>	<p>「電流が生み出す力」 ○電磁石のしくみやはたらきをとらえることができる。 ◆課題解決のための考え方を求めて、主体的に取り組もうとする気持ちを高めよう。 【もとめる】</p>	<p>「思いを表現に生かそう」 ○今までに学習してきたことを生かして、音楽を表現する喜びを味わいながら、心を込めて演奏する。 ◆卒業式での歌を心を入れて歌うことを通して、学年としての役割を果たし、自己有用感を高める。 【はたす】</p>	<p>「だんボールで試して、つくって」 ○「箱を使って、相手に気持ちよく伝わるようにつくって」を通して、心を開き、楽しく活動し、友達や人と関わり合う力を培う。 ◆箱を使って自分の世界をつくる活動を通して、自分の伝えたいイメージをもつ。 【かかわる】</p>	<p>「タグラグビー」 ○ルールや攻め方・守り方を工夫してタグラグビーを行う。 ◆チームのために自分の役割を果たそうとする意欲を高める。 【はたす】</p>	<p>「ミッションにトライ！手作り生活」 ○生活に役立つ布作品を製作し、生活に活用しようとする。 ◆生活に役立つ布作品を製作する活動を通して、家族の一員としてよりよい生活の方を考えさせる。 【もとめる】</p>	<p>「What would you like?」 ○グループで作成したオリジナルランチセットを紹介して楽しむ。 ◆グループ活動の際に、自分の役割を自覚し、最後まで責任を果たす。 【はたす】</p>	<p>「かかれてしまったヒマワリ」 ○集団の中で進んで責任を果たし、協力をしようとする態度を養う。 ◆資料を読み、協力する意義に気付かせ、委員会や係活動などの仕事を振り返り、働く意義を理解させる。 【はたす】</p>	<p>「ライス・ワールド」 ○米と日本の食文化、自分たちの生活と食のかかわり、食の多元論的広がりを目を向けさせ、追求可能な課題を見つけ、課題解決を行う。 ◆グループごとの計画に沿って、自分の役割を責任をもって果たすと共に、4年生とかかわり、自分たちの調べたことを分かりやすく教えようとする。 【はたす】 【かかわる】</p>	<p>「6年生を送る会」 ○全校児童で仲良く、協力してお世話になった6年生への感謝と中学校生活を応援する気持ちを育む。 ◆6年生が思い出に残る会になるようによりよい計画を考え、進んで活動する。 【もとめる】</p>	



第6学年 志教育年間指導計画

各 科									道徳・総合的な学習の時間・特別活動			全学年共通の重点
国語	社会	算数	理科	音楽	図工	体育	家庭	外国語活動	道徳	総合的な学習の時間	特別活動	
<p>「風切るつばさ」 ○物語が自分に最も強く語りかけてきたことを、自分の言葉でまとめることができる。 ◆登場人物の考えや心情を話し合うことで、互いの考えのよさに気付く、認め合う気持ちを高める。 【かかわる】</p> <p>「町の未来をえがこう」 ○「コミュニティデザイン」について関心を持ち、問題意識を持って学習に取り組む。 ◆筆者の意見を読み取り、町の未来について自分の考えをもつことができる。 【はたす】</p> <p>「将来の夢や生き方について考えよう」 ○プロフェッショナルたちの人物像や生き方に興味を持ち、自分の将来の夢や生き方を考えることができる。 【もとめる】</p>	<p>「歴史博物館に行こう」 ○地域の歴史を調べて、カードを作ったり、地図にまとめたりすることができる。 ◆塩竈の歴史に興味を持ち、地域の成り立ちや昔の人の工夫や努力を理解する。 【もとめる】</p> <p>「新しい日本、平和な日本へ」 ○戦争が終わった後の社会の変化に興味・関心を持ち、学習問題を考えることができる。 ◆戦後平和な社会を築くため、歩んできた日本の努力を調べようとする意欲を高める。 【もとめる】</p> <p>「日本とつながりの深い国々」 ○国際社会が抱える問題に気づき、解決の方法に関心を持つ。 ◆我が国とつながりが深い国の様子を調べる、興味や関心を持って調べようとする。 【もとめる】</p>	<p>「分数のわり算を考えよう」 ○わる数が分数の計算の仕方について、わり算の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現することができる。 ◆既習事項や数直線を用いた計算の仕方を話し合うことで、互いの考えのよさを認め合う心情を育てる。 【かかわる】</p> <p>「比例をくわしく調べよう」 ○比例や反比例の関係にある2つの数量を、表や式、グラフに表し、特徴を一般化してとらえることができる。 ◆身の回りから比例の関係にある2つの数量を見出して問題の解決に活用することができる。 【かかわる】</p> <p>「数や量やその関係を式に表そう」 ○メートル法の単位のしくみを基に、新しい単位に対して類推してその大きさを考えることができる。 ◆身の回りで使われている量の単位について調べようとする。 【かかわる】</p>	<p>「植物のからだのはたらき」 ○植物は葉に日光が当たるとデンプンができることをとらえる。また、植物の体内に水の通り道があることを理解する。 ◆植物を育てる活動を通して、自分の役割を自覚させる。 【はたす】</p> <p>「てこのはたらき」 ○てこを傾けるはたらきは、作用点の位置や力点の位置によって変わることをとらえ、てこがわりあうときのきまりを発見することができる。 ◆身の回りの様々な道具でてこのしくみが利用されていることを理解する。 【かかわる】</p> <p>「地球に生きる」 ○人は空気や水にどのような影響を及ぼしているか考え、環境を保全するための工夫を理解する。 ◆地球環境の大切さと生き物とのかかわりについて考えることができる。 【かかわる】</p>	<p>「いろいろな和音のひびきを味わおう」 ○歌声と楽器が重なり合うひびきを味わいながら演奏する。 ◆響き合いを感じ取りながら、自分のパートを最後まで取り組ませ、責任を自覚させる。 【はたす】</p> <p>「音楽で思いを伝えよう」 ○既習学習を生かし、音楽を表現する喜びを味わいながら心を込めて演奏する。 ◆卒業式の歌を、心を込めて歌うことで、卒業生としての自覚と自己有用感を高める。 【はたす】</p>	<p>「わたしのお気に入りの場所」 ○自分のお気に入りの身近な場所を見つけ、造形的な特徴をとらえ、自分の表現イメージを持つ。 ◆友達の作品から感じる良さやおもしろさなどを味わい、思ったことを言葉などで伝える。 【かかわる】</p> <p>「おどる光、遊ぶかげ」 ○身近な場所や光る用具・材料の特ちょうを考えたり、試したりを通して、試したり、見つけたり、考えたりして、思いをつく力を培う。 ◆見つけた光や影を見せ合いながら話し合い、見方や考え方の違いに気付くと共に、互いのよさを認め合う。 【かかわる】</p> <p>「わたしはデザイナー」 ○形や色の美しさやおもしろさ、用途を考えて、自分なりの工夫をする。 ◆これまでの学習を総合的に活用して卒業記念作品を作ることで、卒業への思いを高める。 【もとめる】</p>	<p>「病気の予防」 ○病気の原因と予防方法について理解する。特に「食」を通して予防方法を考えることによって、健康の保持増進ができるようにする。 ◆病気の原因と予防方法について、理解したことを自分の実際の生活に当てはめて考え、生かそうとする意欲を高める。 【もとめる】</p> <p>「フリーゾーンサッカー（ゴール型）」 ○サッカーの攻め方、守り方の技能を身に付け、作戦を工夫しながらゲームが楽しくできる。 ◆チームのために自分の役割や責任を果たそうとする意欲を高める。 【はたす】</p>	<p>「夏をすずくさわやかに」 ○衣服や住まい方に関心を持ち、夏の日着を気持ちよく着たり、身の回りを快適に整えようとしたりする。 ◆暑い季節を気持ちよく過ごすための工夫を考え、暑さへの対処の仕方などを理解する。 【はたす】</p> <p>「まかせてね今日の食事」 ○自分の食生活をふり返り、家族に喜ばれるおかずを作ろうとする。 ◆家族が喜ぶ1食分の献立とおかずについて考えたり、食品を組み合わせて自分なりに工夫して作ったりする。 【はたす】</p> <p>「あなたは家庭や地域の宝物」 ○2年間の学習を通して、自分の成長と家庭生活や家族の大切さに気づく。 ◆2年間の学習をふり返り、自分の成長を実感し、進んで生活に生かしていく。 【はたす】</p>	<p>「How is your school life?」 ○世界の子供たちの日常生活を知り、自分の生活について伝え合うことができる。 ◆世界の子供たちの日常生活を知り、自分の生活について伝え合う。 【かかわる】</p> <p>「My Future, My Dream」 ○中学校生活や将来について考え、夢を発表することができる。 ◆中学校生活や将来について考え、夢を発表しようとする。 【もとめる】</p> <p>【はたす】</p>	<p>「あこがれのパティシエ～好きな道を歩む」 ○自分の個性や長所を知り、それを積極的に伸ばして将来に生かしていこうとする心情を育てる。 ◆自分の個性や長所を考え、それを積極的に伸ばして将来に生かしていこうとする。 【もとめる】</p> <p>【はたす】</p> <p>「義足の聖火ランナー～クリスマス・ムーン」 ○人間には弱さと、それを乗り越えようとする強さや気高さがあることを理解し、人間として生きる喜びを感じ、よりよく生きようとする心情を育てる。 ◆人間として生きる喜びを考え、よりよく生きようとする。 【もとめる】</p> <p>【はたす】</p>	<p>「地域参画活動 よしこの塩竈」 ○地域作りに参画しようとする態度を育てる。 ◆みなと祭に参加することを通して、地域を活性化しようとする気持ちを育てる。創作した踊りを下級生に伝え、全校が心を一つにして取り組む大切さに気付かせる。 【かかわる】</p> <p>【はたす】</p> <p>「異学年交流活動 一小まつり」 ○学校生活をよりよくしようとする意識と誇りを育てる。 ◆他学年が喜ぶような内容を計画、準備、出店することを通して、集団の一員としての自覚を持たせると共に、友達と協力する大切さに気付かせる。 【かかわる】</p> <p>【はたす】</p> <p>「塩竈発信探検隊」 ○県外の歴史や文化、産業を体験的に理解し、ふるさとをPRするための実践を行う。 ◆友達と協力して、県外と塩竈市を比較し、それぞれよさに気付かせる。またふるさとのために役立つようとする気持ちを育てる。 【かかわる】</p> <p>【もとめる】</p>	<p>「運動会をがんばろう」 ○規律ある集団行動を体得させると共に、自主的・実践的な態度を育てる。 ◆クラスや学年、学校全体が目標に向かって協力して取り組もうとする気持ちを育てると共に、自分の係の仕事に責任を持つとする。 【かかわる】</p> <p>【はたす】</p> <p>「修学旅行について」 ○宿泊を伴う校外の集団活動を通して、社会道徳や自立の態度を養うとともに、より豊かな人間形成を目指す。 ◆集団での活動の中で、友達とのかかわりを通して、よりよい人間関係を築かせると共に、自分の役割をこなし、責任を果たす大切さに気付かせる。 ◆体験学習を通して、会津の文化や産業に直接触れさせ、それに携わる方々の思いや願いを知り、職業に対する意欲を高める。 【かかわる】</p> <p>【はたす】</p> <p>「もうすぐ中学生」 ○6年間の中学校生活を振り返り、中学校生活についての理解を深め、希望を持って進学できるようにする。 ◆これまでの自分の生活を振り返り、支えてくれた人への感謝の念を抱かせる。また、中学校生活への夢や希望を膨らませる。 【かかわる】</p> <p>【もとめる】</p>	<p>「1年生を迎える会」 ○迎えてくれる上級生がいることを実感させると共に、学校生活への安心感、期待感、所属感を高める。 ◆あたたかく迎えてくれる上級生への感謝の気持ちと、一小の一員としての自覚を育てる。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p> <p>「縦割り遊びまつり」 ○年齢が異なる児童同士のよりよい人間関係を気づき、本校児童の連帯意識を深める。 ◆各学年・学級の出店を異学年のお兄さんお姉さんとそして友達と一緒に楽しみ、一小への愛着を高める。 【かかわる】</p> <p>↓↓↓↓↓↓↓↓</p> <p>「6年生を送る会」 ○全校児童が協力し、6年生への感謝と中学校生活を応援する気持ちを育てる。 ◆お世話になった6年生のために、学年のそして自分の役割をたし、6年生への感謝の気持ちを伝える大切さと素晴らしさを理解する。 【はたす】</p>



